

「大学入試英語成績提供システム」の導入見送りに伴う本学の対応について（予告）

令和元年11月29日
九州大学

令和3年度（2021年度）以降の本学の入学者選抜における「大学入試英語成績提供システム」の利用については、令和元年9月27日付けで公表をしていたところですが、当該システムの導入見送りを受け、本学の対応について、以下のとおり変更することとなりましたのでお知らせします。

1. 一般選抜での取り扱いについて

一般選抜においては、全志願者の出願資格として「大学入試英語成績提供システムの成績」を利用することとしていましたが、今回のシステムの導入見送りにより、取りやめることとします。
これにより、令和2年度（2020年度）入学者選抜と同様の取り扱いとなります。

2. 総合型選抜、学校推薦型選抜および国際入試（教育学部）での取り扱いについて

総合型選抜（現行のAO入試）、学校推薦型選抜（現行の推薦入試）および国際入試（教育学部）においては、「大学入試英語成績提供システムの成績」を利用しないこととしていましたので、今回のシステムの導入見送りによる対応はありません。

そのため、現在必要に応じて各学部等で提出を求めている英語検定試験のスコアシート等の取り扱いについては、本学 Web サイトで公表している令和2年度（2020年度）入試の各募集要項に掲載している取り扱いと同様とします。

なお、「医学部保健学科の総合型選抜」において、新たに英語検定試験のスコアシート等の提出を求めることを検討していましたが、検討の結果、従来通りの方法（スコアシート等の提出は求めない）で実施することとします。

※参考

令和3年度（2021年度）以降の「大学入試英語成績提供システム」の利用について（予告）
（令和元年9月27日公表）

http://admission.kyushu-u.ac.jp/ext/yokoku/2021_app_link/2021_app_system.pdf